

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-137961

(43) 公開日 平成4年(1992)12月22日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 6 1 D 27/00	S	9255-3D		
F 2 4 F 7/06	C	6925-3L		
H 0 1 L 21/68	A	8418-4M		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)

(21) 出願番号 実願平3-46561
(22) 出願日 平成3年(1991)6月20日

(71) 出願人 000001834
三機工業株式会社
東京都千代田区有楽町1丁目4番1号
(72) 考案者 本木 満
東京都千代田区有楽町一丁目4番1号 三
機工業株式会社内
(72) 考案者 角 耀
東京都千代田区有楽町一丁目4番1号 三
機工業株式会社内
(72) 考案者 北村 英樹
東京都千代田区有楽町一丁目4番1号 三
機工業株式会社内
(74) 代理人 弁理士 丹羽 宏之 (外1名)

(54) 【考案の名称】 リニアクリーンチューブ搬送装置

(57) 【要約】

【目的】 リニアクリーンチューブ搬送装置において、運搬車両の進行方向へ常に清浄空気を運搬車両速度に近い風速で送風することにより、運搬車両の後面後方に渦流を発生させず残留粉塵の舞上りを防止するとともに、前面の空気抵抗を減殺する。

【構成】 クリーンチューブ2の両端に、ダンパ付き新鮮空気導入管67、77、送風機62、72、HEPAフィルタ63、73及び空気循環路65、75を備えた一對の空気供給装置6、7を、常に運搬車両5の進行方向へ向けて搬送エリア2A及び走行エリア2Bへ清浄空気Aを運搬車両5速度に近い風速で送風するように設置し、かつ、還気エリア2Cに、還気aを吸引排出する排風機8を設けて構成した。

